

# 後方支援拠点訓練における 自衛隊さまと九州電力との連携について

2023年2月14日  
九州電力株式会社

- 平成28年度(2016年度)から、原子力災害時における自衛隊さまとの連携強化を図ることを目的に、後方支援拠点訓練(原子力防災訓練)において、ヘリによる資機材輸送訓練や車両等除染訓練を通じ、自衛隊さまとの連携訓練を実施させていただいている。
- 自衛隊さまとの連携訓練については、「災害時の連携強化」や「自衛隊さまが持つ災害対応の知識・技術の習得」を図るうえで 非常に有効と考えており、今年度(2022年度)は、陸上自衛隊第8特殊武器防護隊さまと北熊本駐屯地にて共同で除染訓練を実施。

## ■ 後方支援拠点の設置目的

- ・ 発電所事故状況を収集・把握し、復旧作業員や実働省庁関係者へ必要な情報を提供
- ・ 発電所の事故収束活動にあたって必要な資機材の補給や復旧作業員の派遣等の中継

## ■ 後方支援拠点の機能

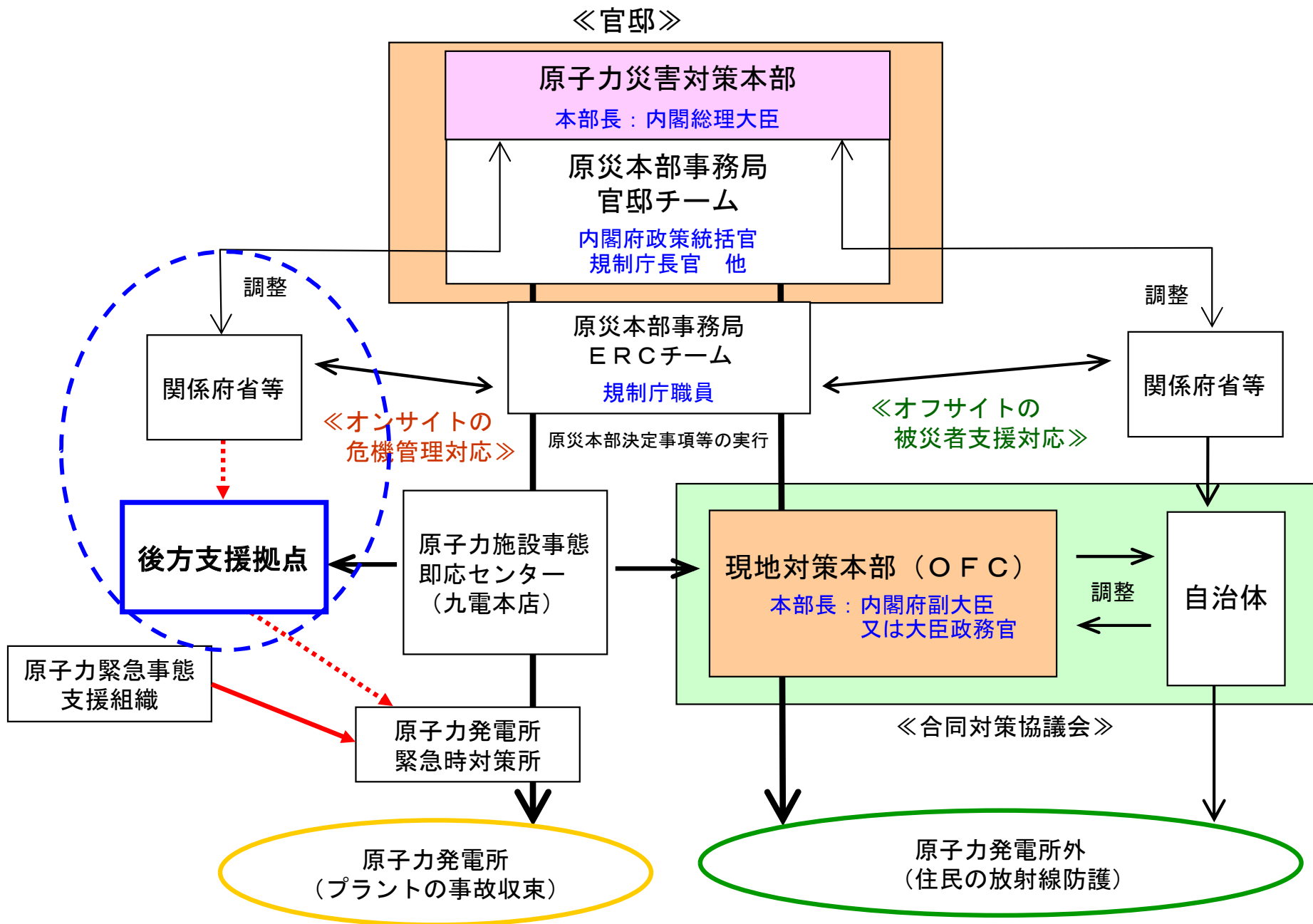
- ・ 原子力施設事態即応センターからの情報収集
- ・ 現場立入者へ最新情報の提供
- ・ 資機材、食料、飲料水等の中継
- ・ 避難区域（警戒区域）への入退域管理、放射線管理教育 等

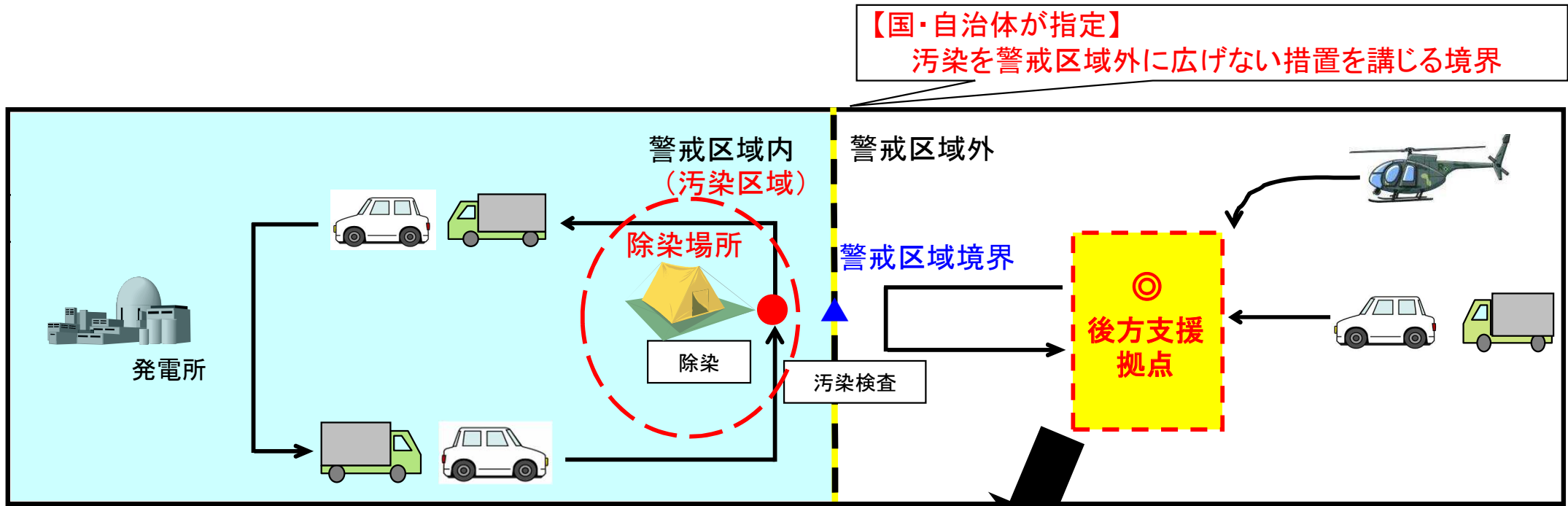
## ■ 後方支援拠点の設置時期

- ・ 原子力施設内での事故について、放射性物質の放出開始前の段階に適切な措置を実施するために緊急事態を3つに区分している。

〔①警戒事態、②施設敷地緊急事態（原災法第10条対象事象の発生）、③全面緊急事態（原災法第15条対象事象の発生）〕

- ・ このうち、「施設敷地緊急事態」となった時点で原子力施設周辺の風向き等を勘案し、複数の候補地から選定のうえ、後方支援拠点を開設する。（「警戒事態」において、後方支援拠点開設に向けて準備を開始）





## ◎後方支援拠点

資機材運搬

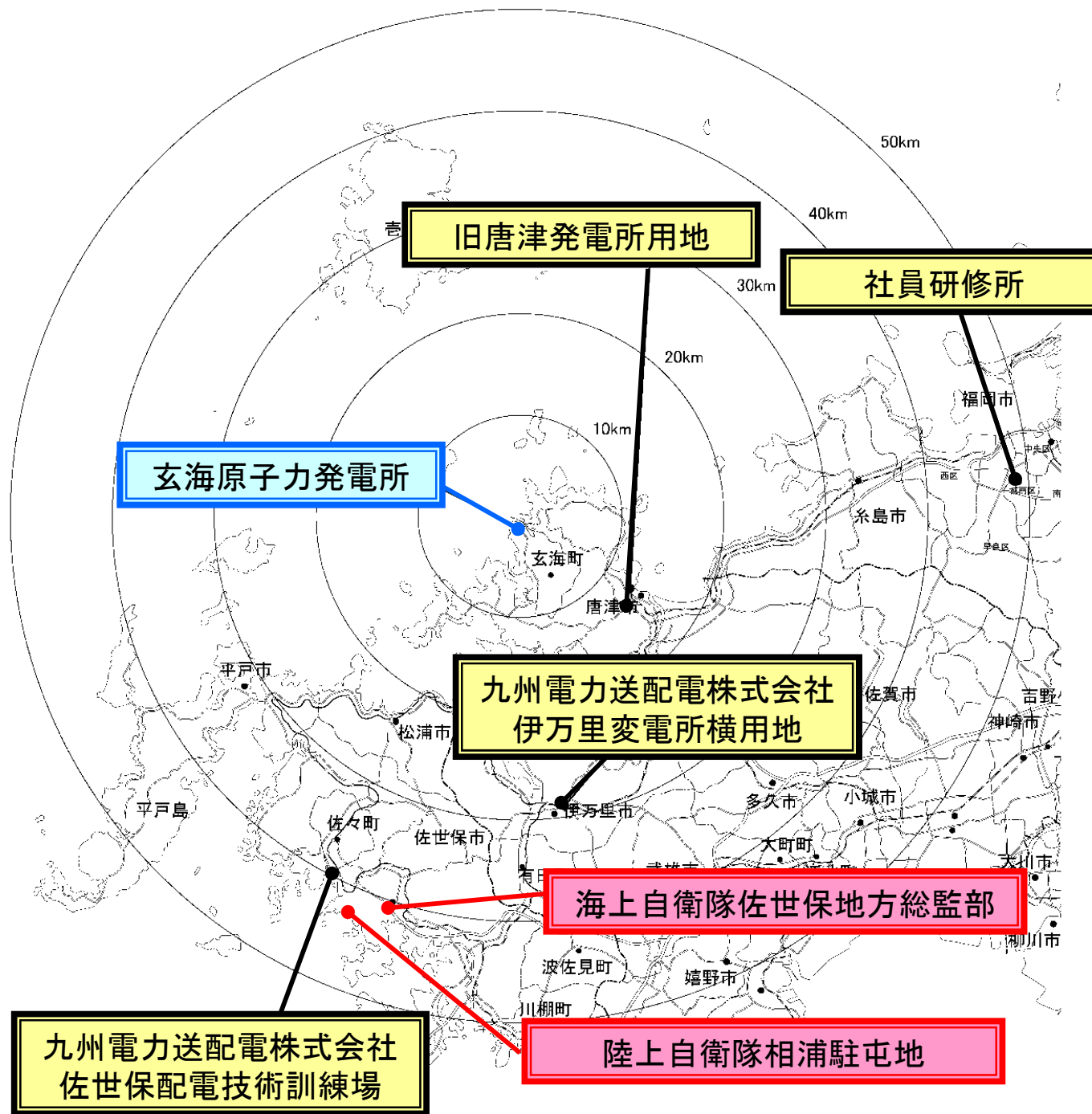


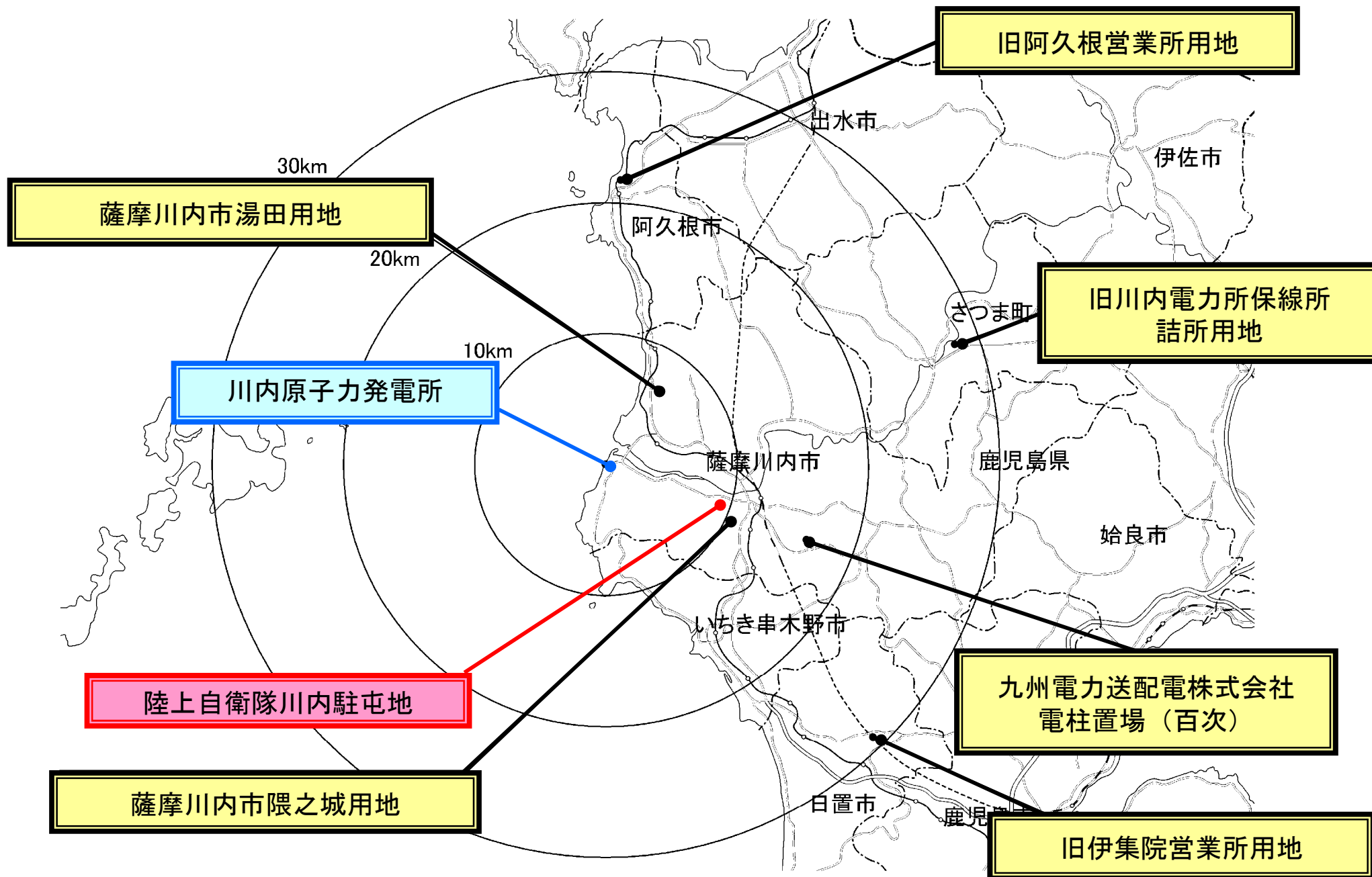
設営状況



全景











# 連携訓練実績

年度	実施日	連携先	訓練内容	場所	具体的な内容
2016 (H28)	9. 8	陸上自衛隊	除染訓練 (社内)	陸上自衛隊 川内駐屯地	第8特殊武器防護隊による除染訓練視察
	9. 9	陸上自衛隊	空輸訓練 (社内)	陸上自衛隊 川内駐屯地	西空ヘリによる要員・資機材空輸 (協力協定に基づく駐屯地をヘリポートとして活用)
2017 (H29)	① 9. 4	陸上自衛隊	空輸訓練 (国)	唐津～玄海	第4師団ヘリによる要員・資機材空輸
	12. 4	陸上自衛隊	空輸訓練 (社内)	陸上自衛隊 相浦駐屯地	西日本空輸ヘリによる要員・資機材運搬 (協力協定に基づく駐屯地をヘリポートとして活用)
	12. 5	陸上自衛隊	除染訓練 (社内)	陸上自衛隊 相浦駐屯地	第4特殊武器防護隊による除染訓練視察
2018 (H30)	② 2. 1	海上自衛隊	積載訓練 (社内)	海上自衛隊 佐世保基地	海上自衛隊輸送艇への原子力災害用資機材運搬トラックの積込み／卸下訓練
	2. 8	陸上自衛隊	除染訓練 (社内)	陸上自衛隊 川内駐屯地	九州電力と第8特殊武器防護隊による除染訓練及び意見交換

年度	実施日	連携先	訓練内容	場所	具体的な内容
2019 (R1)	③ 12. 6	陸上自衛隊	空輸訓練 (社内)	陸上自衛隊 相浦駐屯地	西空ヘリによる要員・資機材空輸 (協力協定に基づく駐屯地をヘリポートとして活用)
	④ 1. 31	陸上自衛隊	除染訓練 (社内)	陸上自衛隊 福岡駐屯地	九州電力と第4特殊武器防護隊による 除染訓練及び意見交換
2020 (R2)	2. 5 (中止※1)	陸上自衛隊	除染訓練 (社内)	陸上自衛隊 川内駐屯地	九州電力と第8特殊武器防護隊による 除染訓練及び意見交換
	⑥ 2. 17 (中止※1)	海上自衛隊	積載訓練 (社内)	いちき串木野市 串木野新港	海上自衛隊輸送艇への原子力災害用資機 材運搬トラックの積込み／卸下訓練
	⑤ 10. 16	陸上自衛隊	飛行訓練	湯田用地内 ヘリポート	西部方面総監部防衛部防衛課航空班による 災害派遣時の各種活動に係る飛行訓練 (協力協定に基づく当社ヘリポートを活用)
2021 (R3)	2. 10 (中止※1)	陸上自衛隊	除染訓練 (社内)	陸上自衛隊 川内駐屯地	九州電力と第8特殊武器防護隊による 除染訓練及び意見交換
	⑥ 1. 19 (中止※2)	海上自衛隊	積載訓練 (社内)	いちき串木野市 串木野新港	海上自衛隊輸送艇への原子力災害用資機 材運搬トラックの積込み／卸下訓練

※1 新型コロナウイルス感染拡大の影響により中止

※2 海上自衛隊さま輸送艇退艦のため中止

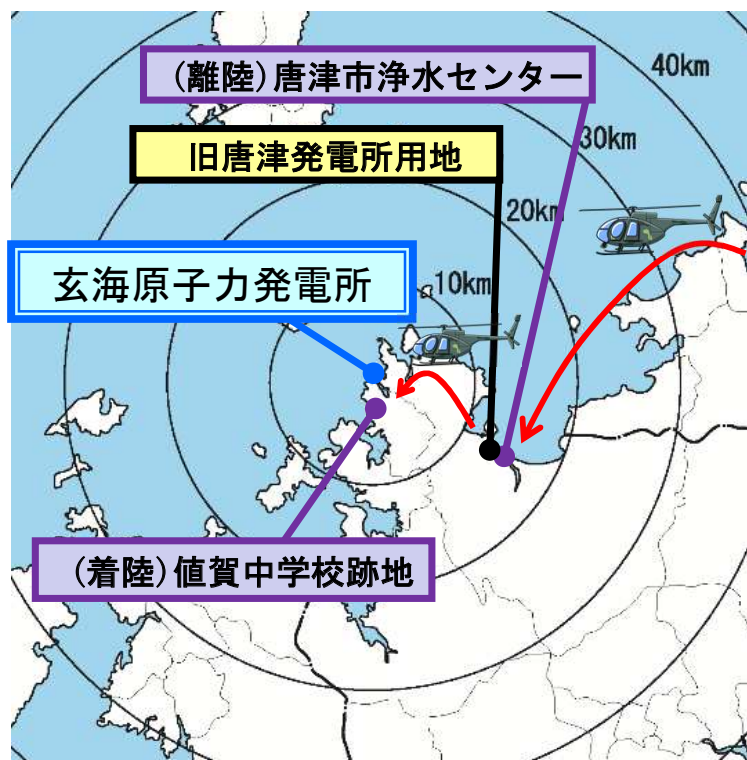
年度	実施日	連携先	訓練内容	場所	具体的な内容
2022 (R4)	③12.14	陸上自衛隊	除染訓練 (社内)	陸上自衛隊 北熊本駐屯地	九州電力と第8特殊武器防護隊による 除染訓練及び意見交換
	2.28 (予定)	陸上自衛隊	連携訓練 (社内)	九州電力(株) 社員研修所	九州電力の原子力防災訓練における 物資輸送ルート上の土砂崩れ箇所の 復旧に関する情報連携訓練
2023 (R5) 予定	未定	陸上自衛隊	除染訓練 (社内)	未定	九州電力と第4特殊武器防護隊による 除染訓練及び意見交換
	未定	陸上自衛隊	連携訓練 (社内)	2022年度の実施結果を踏まえ、検討	

## ① 陸上自衛隊第4師団さまとの復旧要員・資機材輸送訓練

〔連携内容〕

- 陸上自衛隊西部方面隊との連携に関する協定に基づき、原子力総合防災訓練（国主催訓練）の場において、陸上自衛隊さまへり（UH-1）により、発電所の近隣へ復旧要員・資機材の搬送を実施させていただいた。

＜陸上自衛隊さまへりによる復旧要員・資機材輸送訓練（唐津市～玄海町）2017.9.4＞



## ② 海上自衛隊さま輸送艇による原子力災害用資機材運搬訓練

### 〔連携内容〕

- 大規模災害時には、人命救助の優先等により輸送機（ヘリ）が確保できない可能性も十分に考えられることから、様々な輸送方法を検証することを目的に、海上自衛隊さま輸送艇による資機材輸送訓練を実施させていただいた。

＜海上自衛隊さまとの連携訓練（海上自衛隊佐世保基地内）2019.2.1）＞

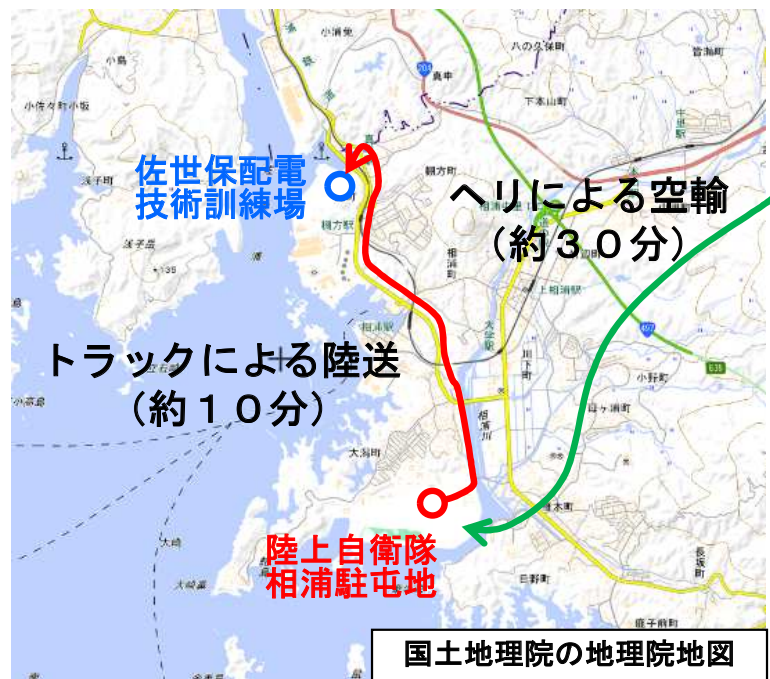


## ③ ヘリによる人員輸送及び原子力災害用資機材運搬訓練 (陸上自衛隊駐屯地内ヘリポートを使用)

### [連携内容]

- 福岡市に保管している原子力災害用資機材の運搬は、原則陸路としているが、幹線道路が通行不能となるケースを想定し、ヘリによる人員及び資機材輸送訓練を実施している。
- 後方支援拠点訓練地である「佐世保配電技術訓練場」の近隣に位置する「陸上自衛隊相浦駐屯地ヘリポート」をヘリの着陸地として活用させていただき、福岡の資材倉庫から福岡空港を経由して佐世保配電技術訓練場まで資機材を運搬した。

<佐世保配電技術訓練場周辺>



<陸上自衛隊相浦駐屯地内 2019. 12. 6 >



## ④ 陸上自衛隊第8特殊武器防護隊さまとの共同による車両等の除染訓練

〔連携内容〕

- 除染作業に関し、豊富な知識・高い技術力を持つ「陸上自衛隊第8特殊武器防護隊」さまと共同で除染訓練を実施するとともに、意見交換を実施させていただいた。

＜第8特殊武器防護隊さまとの除染訓練（陸上自衛隊北熊本駐屯地内）2022.12.14＞





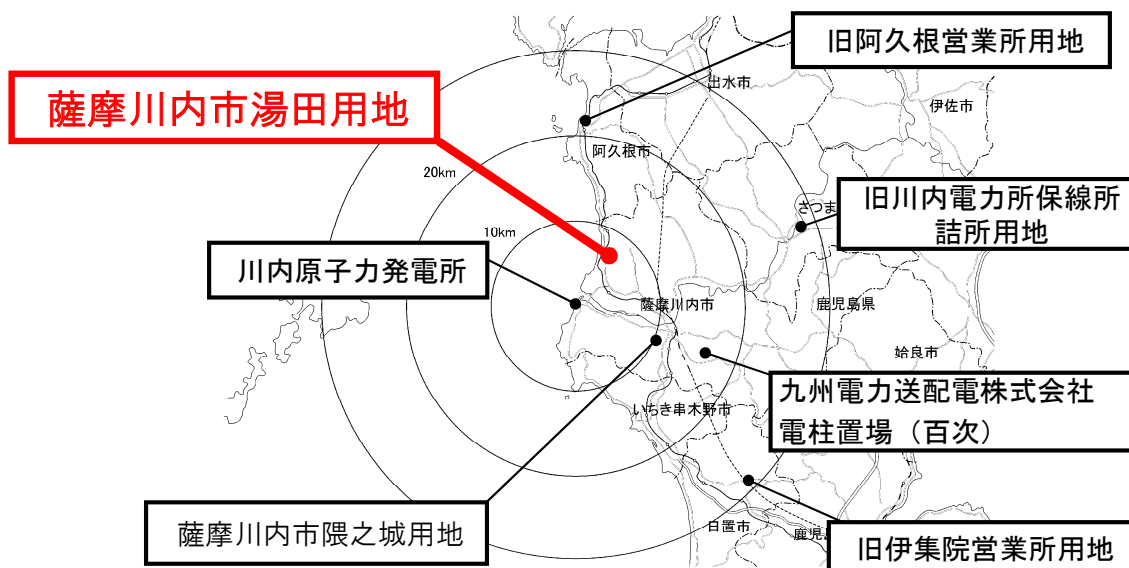
## ⑤ 陸上自衛隊西部方面総監部さまによる災害派遣時の各種活動に係る飛行訓練

[連携内容]

- 陸上自衛隊西部方面隊との連携に関する協定に基づき、川内原子力発電所後方支援拠点内にあるヘリポートを活用し、陸上自衛隊さまが災害派遣時における各種支援活動（映像伝送等）を行うためのヘリポートとして、ヘリ（UH-1）の離着陸に支障がないことを確認した。

<西部方面総監部防衛部防衛課航空班さまによる飛行訓練（湯田用地内）2020.10.16 >

### 川内原子力発電所の後方支援拠点候補地



## ⑥ 海上自衛隊さま輸送艇による原子力災害用資機材運搬訓練

〔連携内容〕

○ 海上自衛隊さま輸送艇により、川内原子力発電所近隣の串木野新港まで資機材を輸送し、串木野新港から川内原子力発電所、後方支援拠点へのトラック運搬訓練を計画していましたが、新型コロナウイルス感染拡大の影響や、輸送艇が退艦することとなったため、中止することとした。

<海上自衛隊さまとの連携訓練（串木野新港内）2021.2.17 中止、2022.1.19 中止）>

